

幼稚園・認定こども園における学校評価報告書

丹波篠山市立西紀きた幼稚園

園長 堀 香 織

1 幼稚園・認定こども園教育目標等

ふるさと大好き 未来の創り手となるきたっ子の育成
～げんき なかよし 力いっぱい～

2 今年度の重点目標

園児や地域の実態を踏まえた特色ある教育課程を編成し、子どもの「より良い育ち」を実現する環境（人・自然と関わる場、学びの場）づくりに努める。

【めざす園児像】「元気な子 仲良くする子 力いっぱい活動する子」

4歳児：・笑顔と大きな声で挨拶できる子 ・自分からかかわり友だちと楽しく遊べる子
・いろいろな活動に楽しく参加できる子 ・友だちや先生に相談できる子

5歳児：・笑顔と大きな声でしっかり挨拶できる子 ・友だちと楽しく協力しながら遊べる子
・いろいろな活動に進んで参加できる子 ・友だちや先生と話し合っ解決できる子

3 学校自己評価項目の達成及び取組状況

（達成状況： Aよく達成できた B達成できた C課題がある D改善を要する）

| 分野 | 評価項目 | 達成状況 | 取組状況・改善方策 |
|--------------------|----------------------|------|---|
| 教育課程 | 遊びの充実と支援 | A | 園児が好奇心を持って活動ができるように、保育環境を整えるようにした。園児の気づきを深められるような支援を心がけた。園児の欠席が少なく、楽しく毎日過ごしていることが何よりである。 |
| | 食育と眠育 基本的な生活習慣の定着 | B | 毎日の給食指導において食育が計画的に進められた。アンケート結果より概ね早寝早起きの習慣はついている。 |
| | 幼小連携 | A | 年長組と1年生は来年度複式学級になるため、意識的に交流の機会(月1回)を持った。年長組が1年生の教室に来ることも多く、小学校で学ぶことへの期待感が大いに高まった状態である。 |
| 安全管理 | コロナ禍における 園運営 | A | 黙食、鼻までマスクの徹底等が定着し、園児の感染予防の意識は高い。制限がある中でも地域交流をはじめ園児が楽しめる取組を心がけた。 |
| | 安全・安心な園づくり | B | 園安全全体計画を作成し、安全教育や安全管理に関する意識を高めた。避難マニュアルを見直すとともに避難訓練や引き渡し訓練を小学校と連携して実施した。緊急事態の場合、教諭2名で園児の安全をどう確保するかは管理職としては悩ましい問題であった。 |
| 保護者・ 地域との 連携 | 情報提供 | A | 園だより、学級だより、HPで園児の活動の様子を知らせるとともに、HPの更新頻度を上げ、園での様子を周知するよう心がけた。地域交流も極力積極的に行い、昨年度より多くの交流ができた。 |

| | | | |
|--|-----------------|---|---|
| | 保護者や地域に開かれた園づくり | A | 保護者アンケートより、幼稚園を信頼されていて何でも話ができる状況にあることがわかる。この状態を継続していきたい。また、地域の方も幼稚園の保育に協力的であり、支援していただける方も多く有難いばかりである。 |
|--|-----------------|---|---|

4 幼稚園・認定こども園における学校関係者評価結果

(1) 重点目標についての評価

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・園外保育をよくやっていたいている。市内の他園に比べると多いと思う。地域の中で幼稚園児の姿を見ることができるのは嬉しい。 ・人数の少ない中、園児の声が地域でよく響いている。元気に毎日楽しく幼稚園生活を過ごしてくれていることが何よりである。 |
|--|

(2) 総合的な評価（意見・感想）

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然環境を生かし、遊びを通して様々な体験をし、達成感が得られるような保育をこれからも進めてほしい。 ・保護者アンケートより、保護者と園との関係性が良いことがわかる。保護者が園での様子をよく理解している。今後もこの状態を続けてほしい。 ・慣れた人に対するあいさつは大きな声でできるが、知らない人に対しても同じようにあいさつができるようになってほしい。 |
|--|

(3) 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価

| 評価項目 | 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価 |
|------------|---|
| 教育課程 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼小連携がしっかりと図れていることは評価できる。幼稚園での学びが小学校にどう生かされているのかの検証をすることが大切である。 ・基本的な生活習慣に関しては、家庭の役割がとても大事だと思うので家庭へ啓発することも必要である。 ・あいさつについては、大人から先にしていくことを意識すると子供たちもできるようになる。良い姿勢を見せていくことで身につけてくれるのではないかと思う。 ・「好奇心」をもつことはこの年代の子にとってはとても有意義である。園児がたくさん好奇心を持って活動できるように工夫願いたい。 |
| 安全管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における保育は大変なご苦労があることと思う。子供たちの欠席が少ないことが何よりである。今後ものびのびと生活できる環境をつくっていただきたい。 ・幼稚園は地域を明るくする存在なので、近くを通りかかると何をしているのかのぞき込みたくなる。地域の目を利用することも安全確保の1つではないか。 |
| 保護者・地域との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育に協力する地域の方はたくさんいると思うので、声をかけてもらいたい。 ・学校園だよりやHPで子供たちの様子が見られるのはとても嬉しい。 ・12月のさと協のふれあいルームに幼稚園児が来てくれたことが、お年寄りにとってはとても嬉しかったようだ。これからも継続した交流を願う。 |